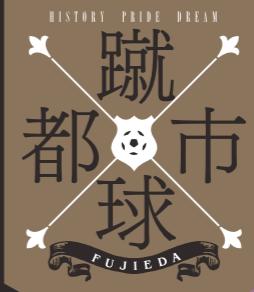




ふじえだ ひと つながり

We love soccer,
and live here.



サッカート、
時間を刻む。

藤枝市勢要覧

平成29年2月発行

発行：藤枝市

〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山一丁目11番1号

Tel:054-643-3111 Fax:054-643-3604

ホームページ <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>
メールアドレス info@city.fujieda.shizuoka.jp
フェイスブック <https://www.facebook.com/fujiedacity>
ツイッター https://twitter.com/Fujieda_City



本紙は植物油インキで
印刷しています。

All residents of Fujieda are connected by a shared love of community. We support one another in a big circle that gives shape to the delightful, vibrant city of Fujieda. This outline presents the hope and trust born from connections between people, and through the story of individual residents, introduces you to the city of Fujieda.

Contents

プロローグ	1
ほどよく、都会。ほどよく、田舎。.....	3
安心の医療・暮らしを守る	5
笑顔の子育て・心育む教育	7
躍進する企業・女性としごと	9
まちづくり観光・便利なまち	11
健康づくり・生きがいづくり	13
サッカー王国ふじえだ	15
ふじえだ花回廊	17
これからの藤枝茶	19
スポーツ・体験・観光・自然	21
行事・祭り・文化・歴史.....	23
ふじえだコレクション	25
みんなの声	27
藤枝市の概要	29

藤枝市長 北村正平



いつもと変わらない、当たり前だけれど
かけがえのない日常を楽しめる、まち。
ここに暮らすひとりひとりの
想いがつながって、積み重なって、
すてきなまちをつくっています。
人と人がつながって、ひとつながり。
いくつもの糸で結ばれた想いが
大きなひとつつの輪になつて藤枝を支えています。
豊かで活力ある人々を通して、
まちの姿をご紹介します。

人と人、人と思いが、
「ひとつながり」に。

いつもと変わらない、当たり前だけれど
かけがえのない日常を楽しめる、まち。
ここに暮らすひとりひとりの
想いがつながって、積み重なって、
すてきなまちをつくっています。
人と人がつながって、ひとつながり。
いくつもの糸で結ばれた想いが
大きなひとつつの輪になつて藤枝を支えています。
豊かで活力ある人々を通して、
まちの姿をご紹介します。

いきいきと暮らす人の想い、
まちの物語をつむいでいきます。





行きたいところにいつでも行けるアクセスの良さ、手を伸ばせばなんでもそろう豊かなまち。シンプルで機能的な暮らしが、ここにはあります。にぎわいにあふれた元気なまちです。

都會

にぎわいあふれるJR藤枝駅周辺には、
国際観光ホテルやフィットネスクラブも。
富士山静岡空港のほか、渋谷とつなぐバスも走る！



芝生が広がり、
親子でのびのび遊べる
公園が充実。
駅周辺のいこいの場。

藤枝の冬を彩るイルミネーション
駅周辺が幻想的な世界に。



A wide-angle photograph capturing a bustling outdoor market on a sunny day. The scene is filled with people of various ages, many wearing traditional Japanese clothing like kimonos and haori. Stalls are lined along a paved street under a clear blue sky. One prominent stall on the left is covered by a large blue and white striped awning, while others are simple canopies or green umbrellas. A yellow sign with the letter 'A' is visible on the far left. The atmosphere is lively and colorful, with the vibrant green of trees and the variety of goods on display.

おいしい食・オシャレな雑貨がそろう
マルシェや親子で楽しめるイベントが
たくさん！



温泉でのんびり
リラックス。
体験施設も充実！



整備されたハイキングコースを行けば富士山や志太平野を見渡せる絶景が広がる



キャンプ場やグラススキー場で
思いっきり自然を満喫！



新東名インターチェンジもあり
遠方から車でのアクセスが抜群！

ほどよく、都会。ほどよく、田舎。

都会の便利！と、自然の心地いい！ がすぐ隣にあるまち 藤枝。
都会と田舎がゆるやかにつながれた、魅力的なまちです。



緑の山々が包み込むように広がる自然豊かな風景。
青空に向かって深呼吸をすれば、
心がふっと解き放たれる感じます。
温暖な気候は暮らしやすく、
水も風もやさしいまちです。





暮らしを守る
犯罪のない安心して暮らせるまちへ

藤枝駅を中心とした商店街地域と市西部の農業振興地域からなる青島地区には、市民の約29%が居住しています。ここで活動する青島地区防犯まちづくり推進協議会は、地域にある52の団体からなり、約300人が加盟。自転車盜難防止のための「カギかけ」の徹底指導や、年金支給日には金融機関で振り込め詐欺防止の呼び掛けなどを行っています。

また、警察庁から子どもを犯罪から守るために環境づくり支援モデル事業に選ばれ、通学路や公園に「見守りカメラ」を25台設置。協議会が管理者となり管理・運営を行っています。犯罪を未然に防ぐ抑止力の効果も期待できます。会員はすべてボランティアでの参加。自分たちのまちを、住みやすく魅力のあるまちにしたいという想いでつながり、積極的に活動しています。緑色のビブスを着用し目



青島地区防犯まちづくり推進協議会
左から副会長 吉野泰史さん
副会長 西村 保さん
副会長 大石英行さん

まちが活性化し人が集まるようになれば、どうしても犯罪は増えてしまうもの。でもこの活動を続けることで、犯罪件数が減ってきています。



静岡県内で トップクラスの 安全・安心

藤枝市では、市内全10地区に自主防犯組織が存在し、地域で見守る体制が整っています。また、子どもが危険な目に遭いそうなときに、駆け込んで助けを求めることができる「こどもを守る110番の家」が市内に870軒。不審者情報や街頭犯罪の発生情報を伝えるメール配信サービス「藤枝バス＆シユートメール」もあります。

取り組みの成果もあり、刑法犯の件数が年々減少。平成26年中の静岡県内10万人以上の市区の人口千人当たりの犯罪発生率は、県内で最も低い数値となっています。



健やかな暮らし 次世代へつなぐ

力を合わせてまちを見守る防犯パトロール。
地域・学校・警察が連携し、
安全なまちづくりに貢献しています。



安心の医療
人に寄り添う
医療へ



藤枝市民は健康に対する意識が高く、例えば、大腸がん検診の受診率は全国平均の約2倍。「早期発見が可能になり治療効果もあります。地域のかかりつけ医とのネットワークにより、完治後もずっと見守り続け、随時適切なフォローアップが行えるメリットあります」と院長。

一方、今後の医療について「ただ治すだけではなく、退院後的生活を支える制度の構築を医師会の皆さんと進めています。また、10年先の医療を見据え、若い医師を育てていくことも大切なことです。インターネットで勤務した若い学生たちが、医師として戻ってきてくれる人が多いのも当院の自慢です。中学生や高校生が当院での職場見学を終え「医師を、看護師を目指します!」と言つてくれるのも、頗もしく感じます」と語る院長の笑顔に、未来へ向けた取り組みの充実を感じます。

市民の健康を守る藤枝市立総合病院では、高度な「救急医療」と「がん診療」を提供。退院後の暮らしを見守る体制づくりも進めています。



藤枝市立総合病院
中村利夫院長

医師、技師、看護師などさまざまな専門職のスタッフが尊重し合い、チームで医療にあたります。目的意識を持ったスタッフが力を發揮することで、よりよい病院にしていきます。



Fujieda is a health-conscious city where more residents than the national average receive screenings for colon, lung, breast, and all other forms of cancer. Acclaimed for its high success rate of cancer treatment, Fujieda Municipal General Hospital also has an emergency center equipped to provide advanced medical care. Fujieda residents have a sense of security knowing that reliable health services are nearby.

病院に入院する皆さんは、誰しも不安を抱えています。藤枝市立総合病院では、その入院中のきめ細やかな対応はもちろん、退院後の生活も安心して送れるように、患者さんが退院後どのような生活に戻りたいかをしっかりと把握。それを実現するための支援を、地域にあるさまざまな機関と連携して提供しています。医療と地域をつなぐことで、その人に合った切れ目のない支援が可能となります。

最新鋭の医療とともに、医療の枠を超えた安心を提供



心育む教育

ふれあい成長する
子どもたち

平成23年から藤枝でALT（外国語指導助手）として勤務し、今では藤枝市内のALTを統括するスーパーバイザー（FCA）としての役割を担っているトレバーさん。平成28年度、市内では、13人のALTが活動しています。市独自の取り組みとして、小・中学校の接続を大切にし小学校6年生と中学校1年生の児童・生徒を同じALTが指導するなど、子どもたちに寄り添った英語教育を実施。「中学校卒業時には英語で簡単な日常会話ができることを目指していますが、英語はあくまで道具。どんな会話をするのか、何を伝えたいかに重点を置いた指導をしていきたい。そのため小学校では、英語を学ぶことよりコミュニケーション能力を身に付けることを重視しています。人の話をちゃんと聞いて、それにリアクションができます。自分の思いを話せること。豊かな

まず気付いてほしいのは
コミュニケーションの楽しさと大切さ。
英語を使って成長していく子どもたちをサポート。

感覚を育てるこども大切にしています」。

英語を使うイベントも企画。国際クッキングやサマーキャンプ、バーベキューなど、体験の中で楽しく学べる工夫を用意しています。「もしもじしていな子もが自分から手を挙げるようになるのを見ると、うれしいですね」と、トレバーさん。「単に英語を学ぶだけではなく、多様な文化や人と触れ合うことで、人としても成長できるとてもよい機会」だと、ALTと行う英語教育の大切さを語ってくれました。

藤枝市教育委員会 教育政策課
ALT (FCA)

トレバー ヒルセンデガーさん

英語で、子どもたち同士が会話をできるようにしたい。何かを問いかけるためには、相手に興味を持たなければいけない。相手を思いやる心こそが、コミュニケーションの核になるものだから。

すくすくと育つ環境づくり
のびのび元気に
子どもたちの心を育む取り組み

自分で考え創造する力や課題に向き合い解決する力を養うこととで、将来、世界で活躍するような人材を育てることを目的に藤枝市が取り組んでいます。

「人型ロボット「Pepper」を使った、プログラミング教育。平成29年度からは、すべての市立小・中学校に「Pepper」を配置、その数は全部で161台。実際にプログラミングを行い、その仕組みを学びます。

新たな発想で、世界に羽ばたけ！



笑顔の子育て

ママに子どもに
やさしい環境

心地の良さに触れ、マイホームを建てて住むようになります。初めての子育てで不安ばかりだった花島さんを助け花島さんです。神奈川県出身の花島さんは結婚後静岡県へ。藤枝の、居

ばばかりだった花島さんを助けられました。花島さんは、子どもたちの心を育む取り組みで地域ぐるみで子どもを育てる取り組みサポートしてくれる、「目」と「手」があるからママものびのび子育てができます。

手書きのかわいい文字で楽しく家族の様子を伝えてくれる「お母さん業界新聞Rainbowふじえだ版」。全国紙のお母さん業界新聞の静岡版に挟み込まれているのがふじえだ版で、その取材から発行まですべてを担当する編集長が、2人を子育て中のママ、花島さんです。

地域ぐるみで子どもを育てる取り組みサポートしてくれる、「目」と「手」があるからママものびのび子育てができます。

お母さん業界新聞 Rainbow ふじえだ版
編集長

花島由香理さん

自然豊かな藤枝でのびのび子育て。周りの人が子どもに声を掛けてくれる温かで穏やかな環境。たくさんの人に、この魅力に気付いてもらいたいですね。

ライフスタイルに合った子育てを実現できるまち

てくれたのは、青島北地区交流センター内にある子育て支援センター「ここにこ広場」の存在。「職員さんは周りに知人がいない私にとって、藤枝のお母さん」です。子どものことだけでなく私も気を配り声を掛けてくれる。「頑張っているわね」なんて言われるとうれしくて、迷つばかりの子育てにも自信が持てるようになりました」。

市主催の子育て講座も支援センターのポスター掲示で知り参加。「主婦の社会復帰や、子育てのお金のことも教えてもらい、託児付きで充実していました」。新聞の編集長になったのも、セミナーで知り合ったママ友達とのつながりから。「主婦の仕事を発信することで誰かの役に立てる、それがうれしい」とやりがいを話してくれました。「夢は親子サロンを開くこと。温かく迎えてくれた藤枝への恩返しをしていきたいです」。

Fujieda attracts many new residents in the parenting generation, and the laughter of children echoes throughout the city. Community parenting support centers provide a safe place for families to play and for parents to consult about childrearing concerns. Through various initiatives, the centers work to create an environment friendly to moms, dads, and kids.



親子で遊んだり、子育ての悩みを相談したりできる「子育て支援センター」。市内には13のセンターがあり、保育士が常駐し安心して子育てを楽しめる場を提供しています。平成28年には、室内で思いっきり体を動かすことができる「れんげじスマイルホール」がオープン。いずれも、無料で気軽に使うことができます。多くの親子連れでにぎわいます。保育の場も充実しています。

地域型保育事業所の数は静岡県内トップ（平成28年4月現在）。計画に沿って、保育所や認定こども園、地域型保育事業所を整備し、待機児童ゼロを目指しています。全市立小学校の敷地内には「放課後児童クラブ」を設置し、子どもたちに安心できる遊び・生活の場を提供しています。



便利なまち
自分らしい
暮らしを実現

短大時代を除いて、ずっと
藤枝で暮らしている久保さん。
実家駅前のマンション、現在
在一戸建てと、地域は変わ
りましたが、夫婦とも藤枝出
身で藤枝以外に住むことは考
えられないと言います。「夫
が自然に囲まれて育つこと
もあり、郊外で暮らしていま
す。冬は暖かく、夏は田を渡
る風が涼しく気持ちいいです。
バランダにカエルが飛び込んでくることもあります。毎日が
楽しいですね」。

新東名や東名スマート一
Cの開通で車での移動が飛躍
的に便利になり、空港も近い。
新幹線を利用すれば、大抵の
都市に日帰りで行くことが可
能になります。冬は暖かく、
夏は田を渡る風が涼しく気持ち
いいです。

また、藤枝駅周辺が整備され
ます。冬は暖かく、夏は田を渡
る風が涼しく気持ちいいです。
多くの利便性も魅力の一つです。

藤枝はほどよいサイズのまち
だからいいんです」と久保さん。

「そして、隣近所と適切な
往来があります。新東名スマート
Cの開通で車での移動が飛躍的
に便利になりました。冬は暖かく、
夏は田を渡る風が涼しく気持ち
いいです」。

豊かな緑と文化が香る藤枝は、
便利でおだやか。

マイペースな私にぴったりのまち。



藤枝在住 41 年
久保諭美さん

以前は医療事務をしていました。さまざま人の悩みに接するが多く、自分の経験が役に立てばと、女性を支援する取り組み「ふじえーる」「Woman With Project」に参加。無理のない範囲で活動しています。



"The beauty of Fujieda is that everything is nearby, both the refreshing nature and the supermarkets and hospitals we need in daily life." The moderate size of the city translates into comfort, convenience, and a sense of ease that attracts a growing number of newcomers in the parenting generation. With just the right distance between neighborhoods, residents find they can live life at their own pace.



静岡県のほぼ中央に位置する藤枝市。その周りに魅力的なまちが多くあるのも魅力の一
つです。東隣は、県庁所在
地として機能が集約され、多
くの商業施設などでぎわう
静岡市。南隣は、マグロやカ
ツオなどの水揚げ量が全国
トップクラスで、おいしい海
産物がいっぱいの焼津市。西
隣は、雄大な大井川とそれに
沿うように走るSL、そして
美しい茶園景観が広がる島田
市。いずれの都市へのアクセス
も良く、この地域一帯が藤
枝市民の生活圏となっています。
さらに、温暖な気候も藤枝
の魅力。特に、冬が暖かく雪
もほとんど降らないため、暖
房費の節約にもつながります。

藤枝の枠を越えて、
いいところいっぱい

魅力を新発見! 活気あるまちづくりへの取り組み

つながるフレールド 広がる未来



まちづくり観光
地域に
磨きをかける



市が主催する体験型観光プロ
グラム「藤枝おんぱく」を運
営しているSACLABOの渡村さん。
おんぱくとは温故知新博覧会の略で、地域を
新しい視点で見つめ魅力を発
信していく取り組みです。活動
の主体となるのは地域の人々。
観光業ではない住人が個性や当地性、資源を生か
した体験プログラムを提供す
る、いわば「まちづくり観
光」です。プログラム提供者は自身の活動のPRを、参加
者はすてきな体験を。地域の
心力も生み出しています。

「おんぱくの目的はイベントの開催ではなく、持続可能な仕組みをつくること。地域
の可能性に気付くとともに、ここから『地域ブランド』を再認識しようという活動で
す」と渡村さん。この取り組みが認められ平成28年には「ふじのくにしおか観光大賞」を受賞しました。「おんぱくを始めたのは、生活者として、やっぱり楽しく暮らせるまちがいいからです。住む人の意識が変わることで、地域をフレールドにグローバルな問題も解決していくと期待しています」。

藤枝のブランド力を高めたい。
テーマは、「LOVE LOCAL」。
動き出すことでつながる想い。



一般社団法人 SACLABO 代表
渡村マイさん

蓮華寺池公園が大好き。まちなかにこんなすてきな場所があるのですから、この魅力をもっと生かしていける仕組みを考え中。私の活動の理由はシンプル、楽しく暮らせるまちがいいなということですね。



藤枝を便利に楽しめるツ
リも充実。多言語に対応する
観光ホームページ「藤枝ト
リップ」をはじめ、藤枝駅周
辺の飲食店やホテルなど観光
に必要な情報を掲載した多言
語観光ガイドブック&スマ
ートフォンアプリなど、訪れる
人も市民もうれしいツールが
たくさん。Wi-Fi環境の整備
にも力を入れています。

「おもてなし」の心で
歓迎します

藤枝の魅力的な地域資源を生かし
て、さまざまな催事が開催さ
れる藤枝には、年間を通して、
多くの観光客が訪れます。近
年では、交通網の充実もあり、
外国人観光客も飛躍的に増加
しています。

藤枝を便利に楽しめるツ
リも充実。多言語に対応する
観光ホームページ「藤枝ト
リップ」をはじめ、藤枝駅周
辺の飲食店やホテルなど観光
に必要な情報を掲載した多言
語観光ガイドブック&スマ
ートフォンアプリなど、訪れる
人も市民もうれしいツールが
たくさん。Wi-Fi環境の整備
にも力を入れています。

藤枝サッカーの歴史は、大正13年に始まります。志太中学校（現藤枝東高校）の開校にあたり、校長として赴任してきた錦織兵三郎が、蹴球（サッカー）を校技としたのが最初。今では、皆が土国の大誇りを感じているサッカーですが、当時は野球全盛時代で、多くの反対があったと記録に残っています。それでも意志を貢ぎ、全生徒に蹴球をさせたことが藤枝サッカーの原点になりました。大正15年に創設された蹴球部はその後、国体や高校サッカー選手権などの全国大会で優勝を重ね、サッカーのまち藤枝の名を確固たるものにしていきました。



大正13年。
意志を貫いた
「校技・蹴球」。



プロとして活躍する
多くの選手たち。
プロを目指す子どもたちが
刺激しあう場所。

藤枝ゆかりのプロ選手は数多く、日本代表にもたくさん選手が選出されました。誰もが知る中山雅史選手、名波浩さん、長谷部誠選手は子どもたちの憧れの的で、大きな目標になっています。また、藤枝を拠点に戦うJ3の藤枝MYFCもあり、間近でプロサッカーチームの試合を見る機会にも恵まれています。

身近に憧れの選手がいる
サッカー王国・藤枝で育つ子どもたちは、目的意識も高く、恵まれた環境のなかで互いに切磋琢磨しながら育っています。そして、まち全体が子どもたちを応援し、その成長を見守っています。王国藤枝の誇りを胸に、より高いステージでの活躍に期待しています。

キッズからシニアまで、 「サッカーのまち」。

サッカーのまちなのに女子チームがないのは寂しいと、昭和53年、主婦たちがチームを結成してその歴史がスタートした藤枝の女子サッカー。今では、なでしこリーグ参入を目指すチームがあるなど、盛んになりました。特に高校年代では、藤枝順心高校が全国制覇を成し遂げるなど、日本中にその名を轟かせています。なでしこジャパンに選出される選手もあり、サッカーのまち藤枝の中でも、女

子サッカーの存在は大きな役割を担っています。また、サッカーを楽しむ年代もさまざま。小学生が所属するサッカーチームも数多くあり、一方でまだまだ現役となり、一方でまだ現役どころの40歳以上のプレーヤーが集まったシニアのチームも結成されています。60歳代のシニアリーグもあり、健康寿命が伸びる社会において、生涯楽しめるスポーツとしてのサッカーにも、注目が集まっています。

藤枝から発信！ 全国PK選手権大会



毎年8月に藤枝総合運動公園で行っている、PK日本一を決める大会「全国PK選手権大会」。全国のみならず海外からの参加もある人気の大会です。年齢別の7つのコースに約500チームがエントリー。藤枝の夏を彩る熱いイベントです。



「蹴球都市 藤枝」をタグライン とロゴマークでPR



ふじえだ サッカーワンダーランド

ふじえだ ひとつながら
未来につながるプライド

The history of football in Fujieda dates back to 1924, when Shida Middle School (currently Fujieda Higashi High School) named it the official school sport. The city has since produced countless talented players including Makoto Hasebe, currently captain of the Japan national football team. Now a well-known "city of football," Fujieda is home to leagues for children to seniors and for women.

藤枝市出身
長谷部誠選手

長谷部選手は「高校時代、まちでおじさんたちに『あのプレーは何だ』と説教された」と思い出を語っています。サッカーを愛し、楽しむ文化が、藤枝にしっかりと根付いていること

がよく分かる逸話です。

サッカー日本代表でキャプテンを務める長谷部誠選手は、藤枝市生まれ。少年時代からサッカーに親しみ藤枝東高校へ進みます。卒業後、Jリーグや海外で活躍するとともに、日本代表になくてはならないキャプテンとして揺るぎない信頼を獲得しています。長谷部選手は「高校時代、まちでおじさんたちに『あのプレーは何だ』と説教された」と思い出を語っています。サッカーを愛し、楽しむ文化が、藤枝にしっかりと根付いていること

育てたまち 藤枝

藤枝東高校の藤色のユニ

フォームは、藤枝サッカー繁栄の象徴であり、誇りです。そも

も

藤枝とサッカーを結びつけたのは藤枝東高校（当時は志太中学校）に赴任した1人の先生から。それから約1世紀、また種が時を経て大きく育ち、藤枝のサッカー文化を豊かに実らせています。

サッカー日本代表でキャプテン

として活躍する糧となつた藤枝。

優れた指導者やレベルの高い仲間と過ごした少年時代に身に付けたものが、大きく飛躍する糧となつています。

長谷部選手は「あのプレーは何だ」と説教された」と思い出を語っています。サッ

カーリーを愛し、楽しむ文化が、藤

枝にしっかりと根付いていること

がよく分かる逸話です。





藤枝市花の会 副会長
楳原ともこさん



藤枝市内には地区ごとの花の会が約30あり、370人ほどの会員がそれぞれ得意分野を生かした活動を行っています。地区ごとの活動をまとめているのが「藤枝市花の会」です。

藤枝市花の会で副会長を務める楳原さん。地区において所属する駅北花の会では、藤枝駅北ロータリーの花壇やハンギングバスケットの管理を担当しています。

**手を掛けただけ、
花は美しさで応えてくれます。
住むまちをもっとキレイに！**

「苦労もありますが、楽しんで参加しています。『きれいな花はなんていう名前?』と声を掛けてもらえたと、うれしい励みになります。せっかくだから多くの人に見てもらいたい」と楳原さんは。ゴミを捨てる人も減ったそうです。「花は人の心を動かすんですね。きれいな花には、花を支える多くの人の思いがつまっています」と満面の笑顔です。



花回廊マップ

ふじえだ ひとつながり 未来へつながる物語 **移ろいゆく 四季を彩る 花のまち**



緑豊かな里山から、その先に広がる平野まで、起伏に富んだ地形と豊かな自然に恵まれた藤枝市は、温暖な気候と清らかな水が育てた花や緑で一年中彩られる美しいまちです。市の名称に花の名があるように、いつでも私たちの心の中にある花。それは、住む人の心に潤いを与えると同時に、訪れる人を迎えるおもてなしの象徴でもあります。

いつも、どこでも、どんなときも花でつながるまちを目指し、「ふじえだ花回廊」基本構想を策定。まち全体をぐるりと花の回廊に見立てるだけでなく、人と花をつないだ大きな輪を「Flowershop」（花でつながるという意の造語）と位置付けました。花によつて人と人がつながり、つながつた人がまた花を育んでいくすてきなまちへ。市民の皆さんと手を取り合い、花と緑にあふれた美しいまちづくりを進めています。

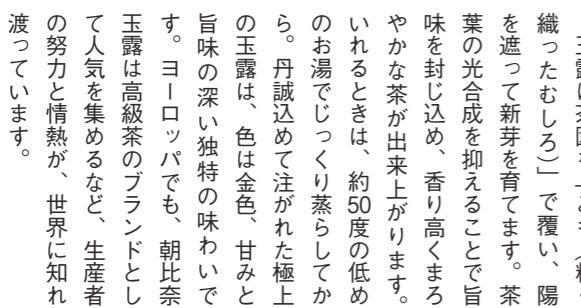
i.p. (花でつながる)という意の造語と位置付けました。花によつて人と人がつながり、つながつた人がまた花を育んでいくすてきなまちへ。市民の皆さんと手を取り合い、花と緑にあふれた美しいまちづくりを進めています。

いつも
どこでも
どんなときも
花でつながる

Flora and foliage is abundant in Fujieda year round, and the city promotes community development around flowers that connect people any time, anywhere, and under any circumstances. The Fujieda City Flower Society makes and maintains community flowerbeds and works to enhance the green cityscape. Fujieda is a "city of flowers" where the growers are as beautiful as the blooming plants.



朝比奈川の清流を囲むよう
に山が連なる岡部町朝比奈地
区は良質な茶産地で、室町時
代にはすでに茶が生産されて
いたといいます。山間部の川
に沿うように両岸の斜面に造
られた茶園は、朝夕川霧に包
まれ、茶の産地として最高の
条件がそろっています。なか
でも玉露の品質の高さには定
評があり、品評会で日本一に
も輝いています。



織つたむしろ」で覆い、陽を遮つて新芽を育てます。茶葉の光合成を抑えることで旨味を封じ込め、香り高くまろやかな茶が出来上がります。いれるときは、約50度の低めのお湯でじっくり蒸らしてから。丹誠込めて注がれた極上の玉露は、色は金色、甘みと旨味の深い独特の味わいで人気を集めなど、生産者の努力と情熱が、世界に知れ渡っています。



究会」を発足させました。まずは、試験茶園での茶作りをスタート。出来上がった荒茶を品評会に出品したところ、高い評価で落札され、その品質の高さが専門家にも認められました。この結果を得て、これから数年をかけてさらに良質の茶を生産していく決意を新たにしました。

お茶に関わるさまざまな分野の人々が一体となつて、日本を目指しています。



どもたちの成長にもつながる教育的な取り組みもあります。平成27年には、ジユニアお茶博士を卒業した中学生からなる「藤枝ジユニアお茶大使」も創設。キャリアアップ講座を受講し、お茶に対する意識をさらに高めたお茶大使が活躍中です。藤枝茶の伝統をしつかりと受け継ぎ、その魅力を広く発信してくれる子どもたちの未来に期待が高まります。

世界が絶賛!
最上級のもてなし茶
「朝比奈玉露」

伝統や歴史に
頼るだけでなく、
新しいお茶の魅力を発信。



おいしい藤枝茶でおもてなし
「藤枝ジュー」アお茶博士活躍中！

Fujieda is a major producer of green tea since the premodern Edo period (1603–1868). Tealeaf cultivation remains a central industry today, and many residents engage in business ranging from production and processing to distribution. With the benefits of green tea winning renewed recognition around the world, the city promotes green tea from a fresh angle with the aim of establishing the Fujieda-cha brand as the tastiest in Japan.

茶どころ藤枝の歴史をひもとくと、江戸時代には山間部を開墾し茶園が広がり、すでに銘茶の産地として全国に知られていたようです。明治維新のころ、市内茶町という地区には多くの茶商が軒を連ね大いに茶業が栄えました。これに伴い、山間地を中心として次々に茶園が造られ、生産量は年々増加。藤枝茶は、世界各地へ輸出されていきました。その歴史を受け継ぎ、現代でも茶は藤枝市の重要な産業。生産から流通まで多くの人が藤枝茶を支えていきます。

健康面でも文化的な価値においても茶の人気が高まり、また、和食の広がりとともに世界が注目するようになつてきました。それに応じ、今まで発想を取り入れ、新しい藤枝茶の伝統を生かしながら自由な発想を取り入れ、新しい藤枝茶の魅力を発信していきます。



ふじえだ ひとつつながり 未来へつながる物語 伝統と、 新たな芽吹き。 これから藤枝茶





培われてきた伝統を踏まえ
さらなる未来へ。
新しい藤枝茶の魅力を
発信していきます。

緑で ひとつながり ふじえだ

山も川も私たちの
フィールドです。



静岡県武道館

バスケットボールの試合にも対応可能な大道場のほか、弓道場や相撲場などを完備。武道だけでなく、フィットネスなどのスポーツ教室も開催され、市民の健康づくりの拠点となっています。



藤枝総合運動公園

サッカー場・陸上競技場・野球場などがあり、スポーツと自然に触れ合うことができる公園施設。豊かな緑と花々に囲まれた気持ちのいい空間は、市民の健康づくりやレクリエーションの活動拠点となっています。



瀬戸谷温泉ゆらく

山々の緑と瀬戸川の清流に囲まれた公設民営の日帰り温泉施設。瀬戸谷の自然に触れながら天然温泉にゆったりつかれば、くつろぎのひとときが過ごせます。お食事処や新鮮な地元産野菜の販売所もあり、家族で楽しめます。



大茶樹

大久保地区にある、県内最古といわれる樹齢約300年の茶の樹。樹高は約4m、周囲は約30mもあり、足場を組んで茶摘みが行われます。仕上げた茶は「長寿の香り」と名付けられ、高齢者施設などに寄贈されています。



手作り体験工房 白ふじの里

地産地消を推進し、安全で安心な農作物を加工販売。工房では、そば打ちや味噌作りなど、地域の特色を生かした楽しい体験ができます。春には「白ふじ」、秋には「彼岸花」などが楽しめる花の名所でもあります。



玉露の里

京都の宇治や福岡の八女と並び、日本三大玉露の産地として知られる朝比奈地区。本格的な茶室である「瓢月亭」では、本物の玉露や抹茶を気軽に味わえます。お食事処では、玉露や地元食材を取り入れた料理を味わうことができます。



蓮華寺池公園

周囲約1.5kmの池沿いに、春には桜や藤が咲き誇り、4月下旬から開催する「藤まつり」には多くの人が訪れます。ジャンボすべり台は子どもたちに大人気。四季を通して市内外から多くの人が集う、市のシンボルとなっている公園です。



市民の森・びく石

茶摘みに使う「びく」に似た巨大な岩があることから通称びく石(石谷山)と名付けられました。山頂からは駿河湾や富士山、南アルプスなどの眺望が楽しめます。芝生広場やビオトープも整備され、ハイキングや自然観察にもぴったりです。



滝ノ谷不動峠・磨崖仏

滝ノ谷川の上流にある峡谷。紅葉の名所としても人気のスポットです。峡谷の岩肌には、藤枝在住の彫刻家・杉村孝氏によって制作された、高さ10m、幅7mの不動明王坐像が刻まれています。



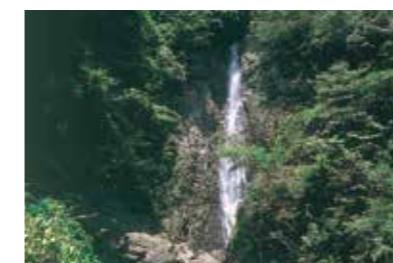
スポーツ・パル高根の郷

平成15年のわかふじ国体のライフル射撃会場として開設。電子標的を設置し、国際大会も開催可能です。ライフル競技のほか、人工芝アリーナでは、テニスやフットサル、グラウンドゴルフも楽しめます。



陶芸センター

瀬戸谷の大自然の中にある陶芸センター。土と触れ合い、心の向くままに作品を作るおもしろさ。絵付けなどが気軽に楽しめる陶芸体験のほか、本格的に作品作りができる陶芸教室も開講しています。



宇嶺の滝

瀬戸川源流を水源とする落差70mの大きな滝で、東海の名瀑の一つに数えられています。しぶきをあげて落ちゆく水音は激しく、迫力満点。伝説にちなみ、別名「お君の滝」とも呼ばれています。



大久保キャンプ場・グラススキー場

初心者から上級者まで楽しめるグラススキー場。マウンテンボードやソリ遊びなどもでき、大自然の中で体を動かせば気分も爽快です。キャンプ場には、バーベキューhausや宿泊コテージなどもあります。



つたの細道公園

平安時代の官道「薦の細道」に続く歩道と、木和田川を中心とした親水公園です。広く美しい公園は、情緒たっぷり。夏にはホタルを、秋には見事な紅葉を楽しむことができます。

文化で ふじえだ ひとつながり

東海道のにぎわいを
今に伝える、
文化香るまち。



岡部宿大旅籠柏屋・内野本陣史跡広場
天保7年(1836)に建てられた江戸時代の宿泊施設「大旅籠柏屋」。平成10年に国の登録有形文化財に指定されました。平成12年には歴史資料館として開館。平成28年に周辺一帯の整備が完了し、東海道岡部宿の歴史・文化を発信する拠点となっています。



岡部宿大旅籠柏屋・内野本陣史跡広場
天保7年(1836)に建てられた江戸時代の宿泊施設「大旅籠柏屋」。平成10年に国の登録有形文化財に指定されました。平成12年には歴史資料館として開館。平成28年に周辺一帯の整備が完了し、東海道岡部宿の歴史・文化を発信する拠点となっています。



朝比奈大龍勢
岡部町朝比奈地区に伝わる伝統行事。戦国時代の狼煙を起源とする、巨大ロケット花火を打ち上げます。白い煙を上げながら大空に伸びてゆく勇壮な姿に、人々から歓声が上がります。2年に1度、10月に開催されます。



田中城下屋敷
戦国時代に築かれた田中城の南東にあった下屋敷。江戸時代後期、藩主本多家の別荘として造られ、築山・泉水・茶室が設けられていました。現在は、ゆかりの建物や庭園を移築・復元。当時をしのぶことができます。



志太郡衙跡
奈良・平安時代に設置されていた「駿河国志太郡」の役所跡で、国指定史跡。建物や門、道路などの跡のほか、「志太」と記された土器や木簡も出土しています。実物大に復原された建物も展示。資料館では古代の生活を学ぶことができます。



明治のトンネル
藤枝と静岡をつなぐ宇津ノ谷峠は、昔から絵図や歌舞伎の舞台になるなど街道の名所。峠道には、明治37年に完成した煉瓦づくりのトンネルが残され、国の登録有形文化財に指定されています。



郷土博物館・文学館
蓮華寺池公園内にあり、市内の考古資料や東海道・宿場町関係の資料を中心に藤枝の歴史を紹介。藤枝ゆかりの文学者・芸術家に親しむ文学館も併設し、藤枝独自の文化・情報を発信しています。



千貫堤・瀬戸染飯伝承館
千貫堤は、大井川の氾濫から地域を守るために築かれた、江戸時代の堤防。伝承館では、東海道の名物といわれた「瀬戸の染飯」や、千貫堤の資料を展示するとともに、地元保存会による解説を行っています。



鮎浪神社大祭
3年に1度開催される伝統の祭典。各地区から繰り出す14台の山車の曳き回しは勇壮で迫力満点です。また、山車前で披露される地踊りと長唄は、その規模・質において日本一と称されています。



藤枝大祭り
3年に1度開催される伝統の祭典。各地区から繰り出す14台の山車の曳き回しは勇壮で迫力満点です。また、山車前で披露される地踊りと長唄は、その規模・質において日本一と称されています。



藤枝花火大会
8月7日の「花火の日」に蓮華寺池公園で開催。大正時代から行われている由緒ある大会です。全国有数の花火産地でもある藤枝が誇る約5,000発の花火が夜空を彩ります。蓮華寺池の水面に映る色とりどりの光も鮮やかです。



藤まつり
蓮華寺池公園には、池の周囲をとりまく遊歩道沿いを中心に、市の花「藤」が250本植えられています。見事な花の房が風にゆれ、連なる藤棚から甘い香りが漂ってきます。毎年、4月下旬から藤まつりを開催しています。



金比羅山・瀬戸川桜まつり
会場となる金比羅山・瀬戸川周辺には、約1,000本の桜が植えられています。瀬戸川左岸堤に続く約2kmの桜トンネルは圧巻。毎年多くの花見客でにぎわいます。



滝沢八坂神社の田遊び
滝沢八坂神社に伝わる、300年以上の伝統を持つ神事。2月の厳寒の夜、五穀豊穣を願い、1年間の農作業を模擬的に演じた舞を奉納します。四隅に竹を立て、しめ縄を張り巡らせた舞庭で舞われます。



高根白山神社古代神楽
10月29日、高根白山神社の例大祭で奉納される、江戸時代までさかのぼる神楽。太鼓や笛の音色に合わせて舞が奉納されます。県無形民俗文化財に指定され、保存会により継承されています。



滝ノ谷不動峠 もみじまつり
木々が色づく秋。滝ノ谷川の上流、清流が岩間にくねりながら流れいく峡谷は、美しく染め上げられます。11月下旬に開催するもみじまつりでは、地元の農産品の販売なども行われ、多くの人が訪れます。



それぞれの物語がつながってまとまりあって 大きなひとつのかじえだに

市民の皆さんに
聞きました

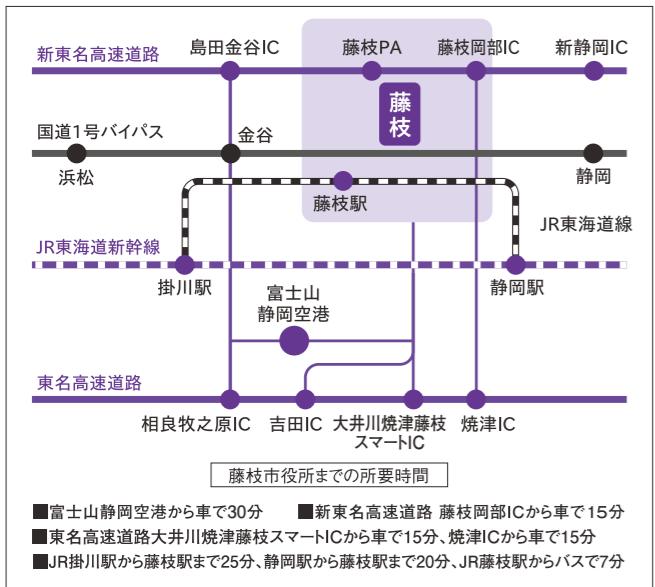
ずっとつなげていきたい藤枝の魅力、
もっと広げていきたい藤枝のいいところって、何ですか？



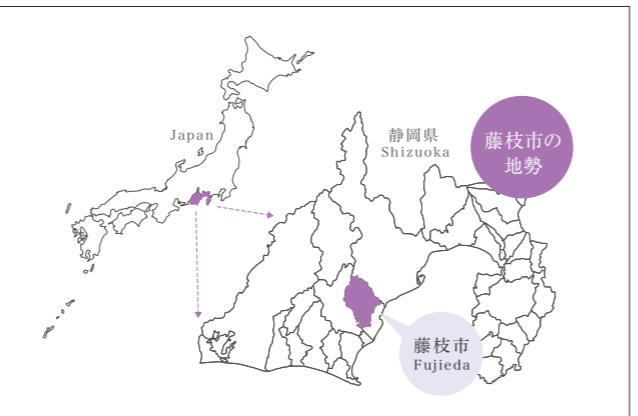
人口 146,531 人
世帯 57,879 世帯
面積 194.06km²

平成28年12月31日現在

| アクセス |



| 地勢 |



平成21年に旧岡部町と合併した藤枝市は静岡県のほぼ中央、静岡市の西に隣接しています。南北に長く、北部は赤石山系の南端に接し豊かな緑に恵まれています。山間部から流れる瀬戸川に沿って広がる志太平野に、市街地が形成されています。古くから東海道の宿場町としてにぎわい、現在も東京と名古屋の中間に位置する交通の要衝となっています。

| 交流都市 |



姉妹都市提携
オーストラリア・ベンリス市
シドニーの西55kmに位置する、人口約19万人の都市。ブルーマウンテンズの麓、自然豊かなネビアン川の流域にあり、オーストラリア産米を使った日本酒の生産も行われています。昭和59年から国際感覚の向上と、国際理解を深めることを目的に交流が始まりました。



姉妹都市提携
韓国・楊州市
ソウルの北隣に位置する、人口約21万人の都市。ハイキングコースや景勝地へ韓国国内から多くの人が訪れます。教育や歴史・文化などを重点政策に掲げ、産業などの発展が目覚ましく、平成21年、富士山静岡空港の開港を契機に交流を続けています。



親善友好都市提携
埼玉県白山市
埼玉県中央部に位置する、人口約14万5千人の都市。自然豊かな地域特性を生かした海水浴やウォータースポーツなど多くの観光資源のほか、米や地酒に代表される多くの特産品が有名です。昭和58年、旧松任市との友好都市提携を契機に交流を続けています。



友好都市提携
埼玉県深谷市
埼玉県北西部に位置する、人口約14万5千人の都市。市内各地で赤レンガの建物を見ることができます。また、「深谷ねぎ」は全国ブランドとして認知されています。深谷市と合併した、旧岡部町と本市旧岡部町との友好都市提携を契機に交流を続けています。



友好都市提携
沖縄県宮古島市
沖縄本島から南西方向約300kmに位置し、大小6つの島で構成された人口約5万4千人の都市。エメラルドグリーンの海に囲まれ、マリンリゾートの地として有名です。特産品も多く、全国から多くの観光客が訪れます。平成23年、もぐくを活用した産業連携から交流が始まりました。



友好都市提携
北海道恵庭市
札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置する、人口約6万9千人の都市。恵庭渓谷には「白扇の滝」「ラルマナイの滝」「三段の滝」などが点在する観光スポットが。また、ガーデニングのまちとして、市民主導による花のまちづくりが盛んです。産業交流や災害時相互応援協定の締結を経て、平成28年に交流が始まりました。



ゆかりの郷提携
岐阜県恵那市
人口約155万6千人で、東アジア周辺地域とも積極的な交流を行う九州最大の都市。九州の行政・経済・文化・教育・ファッションの中心です。サッカーチーム藤枝ブルックス（現・アビスパ福岡）の本拠地移転が縁で平成7年に交流が始まりました。

Fujieda is situated in the center of Shizuoka Prefecture, offering convenient access to its home on the Shida Plain stretching along the Setogawa River. The lush nature and mild climate give the residents a sense of ease and make them cheerful. The city emblem of the wisteria stands for "you are welcome here." The city and residents of Fujieda promise a delightful experience for visitors.



真に「選ばれるまち」藤枝へ 新たな物語が始まります

藤枝市長 北村正平

藤枝市は、昭和29年3月に市制を施行してきました。現在は、私たちの世代がそのバトンを受け継ぎ、藤枝に関わるあらゆる人がつながり、まちの「宝」をさらに磨き、魅力あふれるまちづくりを進めています。住んでみたい、そして住み続けたいと思つていただけるような、「選ばれるまち」藤枝となること。そして、誰もが生涯にわたり幸せを感じながら、元気に生き生きと暮らし、「藤枝に住んでよかった」と実感できるまちであること。これが私の願いであると同時に、その実現が責務であると感じています。本市が進める、生活の基本となる健康・教育・環境・危機管理の頭文字をとった「4つのK」の取り組みをさらに加速させるとともに、ICTの活用など未来を見据えた各種施策を展開し、「ひと」と「まち」が元気な活気あふれる、真に「選ばれるまち」藤枝を築いていきます。

これから始まる、藤枝の新たな物語。その主役は、藤枝を愛する皆さん一人一人です。主役は、藤枝を愛する皆さん一人一人です。と共に手を取り合い、藤枝の輝く未来を開いていきましょう。

| 市章 |



市の花である藤の花をデザイン化。高潔な藤の花の品格を手本に、永遠に汚れのない清潔な市としての躍進と発展を願い制定されました。

| 市民憲章 |

わたくしたちは藤枝市民であることに誇りをもち、健康と安全を増進し、教育と福祉の充実に努め、文化や産業を向上させて、限りない発展と平和を築くようこの憲章を定めます。

- 一、恵まれた自然を大切にし、美しいまちをつくりましょう。
- 一、丈夫なからだをつくり、活力あるまちをつくりましょう。
- 一、豊かなこころを育て、明るいまちをつくりましょう。
- 一、温かい家庭をきずき、住みよいまちをつくりましょう。
- 一、仕事にはげみ助け合い、伸びゆくまちをつくりましょう。

| 市の木 | 松 | マツ



| 市の鳥 | 鶯 | ウグイス



| 市の花 | 藤 | フジ

